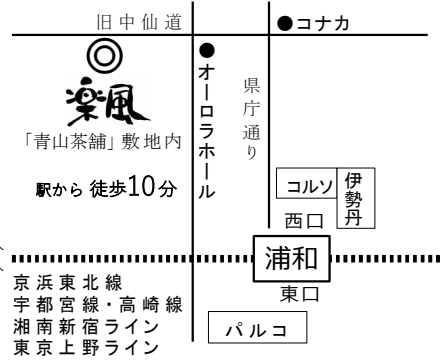


# 楽風

日本茶喫茶・ギャラリー

さいたま市浦和区岸町4-25-12 ☎330-0064  
048-825-3910  
午前10時～午後7時・水曜日定休  
rafu-urarwa.com



## 3月2016 4月の案内

東北復興支援バザーも3回目となった今年は、思いのほか多くの提供品が集まり、ボランティアの方、親しくさせていただいているお店からの協力も得て、おかげさまで賑やかな展開となりました。  
あの時、秋葉原の総武線のホームにいました。カタカタと始まった揺れはどんどん加速度を増して、架線を、鉄柱を、そしてついには金属的な大音響とともにホーム全体を激しく揺さぶりました。駅から出るよう促されて退避した広場には人、人、人。大きな余震のたびにあがる悲鳴。TVモニターには町を破壊し、田んぼを這うように進む津波の映像が。一体何が起きたのか、ただただ呆然とするばかりでした。  
楽風の庭の石灯籠もこの揺れで倒れ、今も当時のままの姿です。被災地の苦難とは比べようありませんが、しばらくは本当にお客様も来ず、計画停電もあって、3月の寒さが身に染みたことを覚えています。それでも春は変わらずやって来て、桜も美しく咲いてくれました。あれから5年。今年もまた桜の季節を迎えます。  
店主 青山守一



4/2(土) 喫茶営業は**5時終了(4:30オーダーストップ)**とさせていただきます。  
イベント開催のため早仕舞い致します。2階ギャラリーの「福井昭夫絵画展」は6:50までご覧いただけます。

### 1階 喫茶

10時～7時 **オーダーストップ 6:30**

煎茶、くき茶、荒茶など、様々な日本茶をお楽しみいただけます。  
器や雑貨の販売も。

☎サービス茶 メニューから一種類、50円引きで提供いたします。

### 3月4月のサービス茶 煎茶

せんちゃ ◎お茶 486円⇒432円 ◎セット 815円⇒761円 (和菓子かケーキ付)

昨年の新茶期から一年にわたってご提供してきた煎茶。今年の新茶に切り替われば古茶と呼ばれてしまうこのお茶、実は一年という時を経て味に深みを増した美味しいお茶なのです。心浮き立つ春ですが、じっくりと味わってみてください。

☎物品販売コーナー 作家物をはじめ、様々な品が並びます。

菊池襖紙工場 伝統工芸室【表具「逸品集」】 伝統工芸師による匠の技は金銀砂子が煌びやか。

春田香歩【桜染の綿手袋】 淡く優しいその色は、桜の葉や枝が原料。お出掛けや家事に重宝します。

おはなしプーカ【絵本】 本屋さんには並ばない絵本です。

4月下旬まで

急須、湯呑、湯冷まし、茶缶など、お茶にまつわる定番商品も販売します。

### 1階 ワンクリエイターコーナー

10時～7時 最終日は**3時頃まで**

手作り小品の委託販売コーナー。  
気軽な作品発表の場です。

### 中里文江の 布のモノ 3/1(火)～15(火) 2(水)、9(水)休

「とにかくモノを作るのが好き」と中里さん。お子さんが小さい頃の幼稚園バッグやピアニカ袋やお弁当袋も、もちろんハンドメイドでした。布も大好きで、見ると欲しくなってしまうそう。帽子、手提げ、ペットボトル入れ、ポーチ… 今もいろいろな布を使っているいろいろなモノを作っています。

### 土居奈津子の 陶のうつわ 3/17(木)～31(木) 23(水)、30(水)休

爽やかな、ほっこりするような、オフホワイトの土肌にロクロ目が残るシンプルな器。ドットや星形を描いたポップな器。そこにはちよこんと可愛くてんとう虫が止まっています。マグカップ、湯呑、ボウル、花入れ… 食卓に、ちょっとした空間に、土居さんの楽しい器をいかがですか。

### 佐藤洋子の 木彫スプーンと陶ポット 4/1(金)～15(金) 2(土)のみイベント開催のため5時まで 6(水)、13(水)休

桂(かつら)、朴(ぼ)、樺(けやき)など、色も質感も異なる木を切って、彫って、佐藤さんの手により生まれたスプーンたち。シンプルな、ゴツい、スマートなの、素朴なの… 同じものは二つとありません。シュガーポットなどの陶ポットも色々。お気に入りの木のスプーンを、さあどのポットと組み合わせましょうか。

### 永井伸子の アフリカ布の雑貨、型染小物 4/16(土)～30(土) 20(水)、27(水)休

生地を見てまわるのが好きで、いろいろ探している中で出会ったアフリカのテキスタイル。その色柄は新しく、面白く、プレスしてあることで布には独特の光沢が。永井さんはそんな布でブックカバーや箸袋を作りました。春らしいモチーフの型染をあしらった手ぬぐいやふきんもお目見えます。